

発表2巡目について

桂田 祐史

2024年6月7日

「総合数理ゼミナール レポートのタイトル」¹を見てもらうと分かるように、桂田の総合数理ゼミナールでは、学生が各自選んだテーマについてゼミで(2回)発表する、というのをやっています。

今年度は最初のうちに学生が MacBook を持っていなかったため、一巡目はテキストの輪講というのをしましたが、発表の二巡目は、できれば「各自選んだテーマについてゼミで発表する」をしたいと考えています。

1. 1人30~40分話して、10分ほど質疑応答を行う。
2. テーマは、数学、現象数理学に関係するもので自分が興味あること(物理など自然科学系でもよい)。自分が以前から気になっていることを、この機会に少し調べて、それを人に説明してみる、という感じでよい。いくつか候補をあげて、調べてみて、うまくできそうなものを選ぶと良い(最初から1つに絞らない。良い資料が見つかるかどうかで見通しをつける。ネット資料だけでなく、本をみることを強く勧める。)

「自分でテーマを探す」という行為自体が大事と考えています。
“勉強”から研究活動に移行するときに重要になることです。

最後は自分で決めるわけだけど、もちろん、だれと相談してもよい。

3. 発表の形式は自由。ホワイトボードに書いて話す、PowerPoint等を用いる、資料を配布してそれを見てもらいながら、とにかく自分がやりやすい方法でOK。
4. 参考にした資料については、発表前日まで(できれば早い方がよい)に桂田に連絡しておく。発表用の資料もできれば提出して下さい。
5. スケジュール: (来週スタート出来るならば、それに越したことはないけれど…さ来週?)
6/21 小室, 佐藤 6/28 塩谷, 田部 7/5 岩谷, 上田 7/12 打田, 岡野
ゼミ最終回が7/19なのでちょっとギリギリ。

¹<http://nalab.mind.meiji.ac.jp/~mk/zemi2024/sougousuri-list.html>